令和元年経済センサス-基礎調査（確報）結果の概要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和３年 ３月 ５日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　群馬県総務部統計課

１　群馬県の概況

|  |
| --- |
| 群馬県の民営事業所数は 100,536事業所 |

　令和元年経済センサス-基礎調査甲調査（令和元年6月1日から令和2年3月31日までの期間で実施）によると、県内の民営事業所数は100,536事業所で平成28年経済センサス-活動調査と比べると、事業所数は9.3％増加しています。（表１）

２　事業所の活動状態

|  |
| --- |
| 　民営事業所数のうち存続事業所は 87,129事業所 |

 事業所数を活動状態別にみると、総数のうち存続事業所は 87,129 事業所となっており、総数に占める割合は、86.7 ％となっています。一方、新規把握事業所は 13,407 事業所となっており、

総数に占める割合は、13.3 ％となっています。

 また、休業事業所は1,996事業所、廃業事業所は9,018事業所となっています。（表２）

３　新規把握事業所の産業大分類別事業所数

　産業大分類別に新規把握事業所数をみると、「卸売業，小売業」が 1,075 事業所(全産業の17.2%)と最も多く、次いで「サービス業(他に分類されないもの)」が 841 事業所(同13.5％)、「建設業」が 702 事業所（同11.2%）などとなっています。（表３）